「求職者支援制度」とは、求職者の方が、職業訓練によるスキルアップ、及びハローワークと連携した就職支援を通じて、早期就職を目指すための制度です。
《申込方法》管轄の公共職業安定所での求職申込・職業相談後、申込書の交付を受け、公共職業安定所職員の指示に従ってください。

1月22日開講

基礎から学べる！AI時代のIT人材養成科

（eラーニングA）

※本コースは求職者支援訓練です。



ハロートレーニング 急がば学べ

ワークキャリア公式LINEから情報ゲット！

訓練実施機関	ワークキャリア株式会社	訓練実施施設	ワークキャリア株式会社　ジョブトレ福井校
訓練コース番号	5-08-18-002-02-0066	コース	実践コース　IT分野
募集期間	令和 8年 12月 7日(月)～令和 9年 1月 6日(水)	選考方法	オンライン面接
選考日	令和 9年 1月12日(火) 9時00分～18時00分	訓練実施方法	eラーニング及びオンライン（通所による訓練なし）
選考結果通知日	令和 9年 1月 15日(金)　メールにて通知	選考予約先	ワークキャリア公式LINE（QRコード）からご予約ください。
選考準備	※選考日前日までに、eラーニングコースの受講に当たっての誓約書を提出する必要があります。提出されない場合、選考を受けられませんのでご注意ください。誓約書は、面接予約後にメールにて送付します。	事前説明	ワークキャリア公式LINE（QRコード）へお問い合わせください。

	科目	科目の内容	訓練時間
訓練内容 学科	行事	開校式・オリエンテーション（1H）、修了式（1H）	
	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、安全衛生の事例	2時間
	Webツール基礎知識	Microsoft365の活用方法、Google Workspaceの基本操作	8時間
	工程管理・目標管理	タスク管理の基礎、工数計算の基礎	10時間
	Webシステム開発概論	Webシステム開発工程の全体像、アルゴリズム・セキュリティの基礎知識、要件定義、基本設計、バージョン管理	23時間
	データベース概論	データベースの仕組み/基礎知識、SQLの基本	8時間
	Webアプリケーション開発概論（PHP）	PHPの概要、活用シーン、開発環境、PHPの基礎知識	9時間
	Webアプリケーション開発概論(Java)	Javaの概要、活用シーン、開発環境、Javaの基礎知識	8時間
	就職支援	自分に合ったキャリアの考え方、面接対策指導、履歴書・職務経歴書の書き方	9時間
実技	スライド資料作成実習	PowerPointの操作実践、PowerPointを用いた会議資料の作成、Googleスライドの操作実践、Googleスライドを用いたプレゼン資料の作成	24時間
	DXツール活用実践	DXの進め方、社内DXに必要なツール（オンラインミーティングツール、プロジェクト管理ツール、バーチャルオフィス等）の具体的な活用	16時間
	AI活用実践	AIツール（ChatGPT）の活用と実践・業務効率のためのAI活用	21時間
	表計算基礎実習	Excelを用いた四則演算、表作成、関数の活用、労働時間自動集計表の作成（使用するソフトウェア：Microsoft 365）	20時間
	プログラミング実習（マクロ・VBA）	マクロの記録と実行、VBAの基礎的な記述、変数・条件分岐・繰り返し処理の実行、エラー処理、ボタン・フォームの作成（使用するソフトウェア：Microsoft 365）	62時間
	プログラミング実習（GAS）	Google Apps Scriptを用いた変数の命名と代入、配列・オブジェクトの制作、基本演算子の実践、条件分岐・繰り返しの実行	60時間
	サーバー構築演習	開発環境の設計、サーバーの設定、セキュリティ（更新、SSL）対策、Webアプリケーションの動作確認	14時間
	データベース実習	データベースの作成/登録/検索/更新などの基本操作の実践、MySQLの基本設定/データ操作/テーブルの作成、トランザクション処理	18時間
	プログラミング実習（フロントエンド）	HTMLの基本、CSSの基本、JavaScriptの基本、マークアップ言語を用いたコーディング、エディタの設定・活用、Reactの基礎、Node.jsの基礎、モダンフロントエンド技術・JavaScript実行環境を用いたWebアプリケーション開発	42時間
	Webアプリケーション開発実践(PHP)	PHPの基礎、変数・条件分岐・繰り返し処理の実行、PHPの基本構文による演習、要件定義に伴うシステムの設計、PHPを活用したWebアプリケーションの開発、動作確認、インターフェースの制作、データベース連携、テストとデバッグ処理、エラー対応（使用するソフトウェア：Visual Studio Code）	76時間
	Webアプリケーション開発実践(Java)	Javaの基礎、変数・条件分岐・繰り返し処理の実行、Javaの基本構文による演習、要件定義に伴うシステムの設計、Javaを活用したWebアプリケーションの開発、動作確認、インターフェースの制作、データベース連携、テストとデバッグ処理、エラー対応（使用するソフトウェア：Eclipse）	77時間
その他	職業人講話	「自分に合った"プログラマー"の仕事と"働き方"の選び方」「プログラマーとして活躍するためのスキル/活かせる職業・業種」「プログラマーとして活躍している人の具体例」ワークキャリア㈱ 講師各2h	6時間

PRポイント

本コースの特徴

ITという広い分野の中でも、なじみの深いExcelの自動化を図れるマクロ・VBAを通して、プログラミングの基礎を学んでいきます。更にはGAS、アプリ開発に必要なHTML/CSS・PHPを実践的に学ぶことで、幅広い業種に通用する人材を目指します。

幅広さが売り！

マクロ/VBA　GAS　HTML/CSS
AI活用　Java　PHP



本コースには現役で活躍するプロが作成した動画教材／経験豊富な講師との毎週の対面指導(オンライン)／コミュニケーションツールを用いた日々の疑問解消の機会/の用意がございます。

業界知識がなく未経験の方でも安心して受講頂ける環境がありますので、コース修了後すぐにご活躍頂くためのスキルと知識を、楽しみながら身につけて頂けます。

仕事で活かせるスキルが学べる

基本的な知識を身につけることはもちろんのこと「動画を見ながら実践」できるプログラムになります。ほかでは学べないスキルもたくさんあり、アウトプットを増やすことで、仕事という実践の場ですぐに活かせるようにしています。

課題例)
・メール自動送信ツールの作成　・勤務時間計算表の作成
・言語を用いたサイト制作　　・アプリケーション開発



就職支援について



キャリアコンサルタントによる個人面談 (オンライン の他、希望者には履歴書の添削や面接指導など) も個別に行っております。
また、ジョブ・カード (職業能力証明シート) の作成支援も実施しております。

ワークキャリア公式LINE

受講の条件・詳細

訓練対象者の条件

《訓練対象者》
公共職業安定所に求職申込を行い、職業訓練その他の支援措置の必要性を認められる方
①育児・介護中の方
②居住地域に訓練実施機関がない方
③在職中の方等
・訓練の受講に当たり特に配慮を必要とする方
・自宅あるいは作業環境においてインターネット通信環境を用意でき、接続可能なパソコンをお持ちの方でキーボードやファイルの操作ができる方

訓練目標	プログラミングとWebアプリケーションの制作スキルを身につけ、業務効率化の提案・設計・実装ができるIT人材となる。
訓練期間	令和 9年 1月 22日(金)～令和 9年 7月21日(水)（6カ月）
訓練時間	513時間（総訓練時間）
定員	12名　※受講申込者が定員の半数に満たない場合は訓練を中止することがあります。
自己負担額	受講料 無料／テキスト代 なし／パソコン・モバイルルーター等の貸与 なし／通信費 実費 ・Microsoft 365 Personal｜ユニット②（1月29日(金)～）から使用、月額プラン 2,130円 (税込)× 6ヶ月 合計 12,780円
資格	PHP8技術者認定初級（認定機関 ：PHP 技術者認定機構） ※任意受験：受験代　13,200円（税込）

この訓練は「DX推進スキル標準対応コース」「ITSSレベル1以上の資格取得を目指す訓練コース」となっております。

実施施設情報・お申込み方法

訓練実施施設名	ワークキャリア株式会社 ジョブトレ福井校	訓練実施施設の住所	〒916-0026 福井県鯖江市本町3-1-8　303号室
申込時の担当者名	熊本雄馬	申込時の電話番号	050-8884-6362
申込書の提出方法	郵送、またはメール（fukui@workcareer.jp）		

※郵送時の送付先はワークキャリア株式会社本社です。
「ワークキャリア株式会社」宛と記載してください。
送付先住所 〒106-0041 東京都港区麻布台一丁目3番1号 麻布台ヒルズ森JPタワー27階

オンラインによる面接、対面指導、キャリアコンサルティングに係る留意事項

必要機材	パソコン（Webカメラ、マイク）
使用ソフト	Google meet
必要スペック	CPUがデュアルコア2GHz 以上(Core i3 やRyzen 3 等) メモリが8GB 以上。Windows 11以上、MacOS 14.0以上。
インターネット接続環境	オンラインによるビデオ通話を支障なく行える速度が必要です (目安としては、上りと下りの双方で実測値が10Mbps 以上)。 通信障害が多く発生する際、 受講者が新しい機器を整備できなければ受講継続ができなくなる場合があります。

eラーニングコースに係る留意事項

訓練カリキュラムについて、１週間程度の期間を要する分量で内容に関連性が認められるものを「ユニット」として設定し、各「ユニット」の受講修了ごとに習得度確認テストを実施します。習得度確認テストの正答率が3回連続で8割に満たない場合、または未受験の習得度確認テストが4回になった場合に強制退校処分となります。
１週間に１度、オンラインによる対面指導を行います。

職業訓練受講中の手当について

【雇用保険受給資格者以外の方】

《受講給付金》受講申込前に公共職業安定所において給付金事前審査申請を行う方で、一定の要件を満たす場合に求職者支援訓練の受講を容易にするために一定額の給付金を受けられる制度があります。
※職業相談時に管轄の公共職業安定所へご確認ください。

【雇用保険受給資格者の方】

訓練受講開始日において、雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で、ハローワークの受講指示を受けて受講される方は、訓練期間中、雇用保険の基本手当、受講手当が支給されます。
※詳しくは住居所管轄のハローワークまでお問い合わせ下さい。